

1 節 都市基盤の整備

グリーンチェーン戦略の推進やCO₂吸収源の倍増を目指して、公園・緑地などを整備し緑豊かなまちを実現します。また、TX沿線の整備を引き続き推進し、本市の核となる市街地を形成するとともに、既成市街地との有機的な結合を図り、水辺環境に配慮した調整池を整備するなど良質なまちづくりを推進します。

さらに、ぐりーんバスの充実を図るとともに、民間路線バスや鉄道のより一層の輸送力増強や交通利便性の向上の促進に努めます。

指 標 名	基準値 (H20)	目標値 (H31)
市街地内CO ₂ 吸収源増加率	100%	200%
公共交通機関の利用について満足と感じている市民の割合	60.7%	75.0%

【指標】

後期基本計画では、施策の進捗状況を把握するために指標(目標)を設定しています。



公園整備でCO₂吸収源を倍増



駅周辺の市街地整備



グリーンチェーン戦略



市民の足「ぐりーんバス」

2 節 生活環境の整備

環境にやさしいまちの実現を目指し、地球温暖化の防止や生物多様性の保全を推進し、市内に残された自然環境を守り、より自然の恵みを享受できる快適な生活環境の整備に努めるとともに、ごみの減量、資源化を重視した循環型社会を目指します。

また、市民の生命や財産を守るため、防災対策や消防体制の充実、交通安全、防犯、消費者対策などを推進するとともに、市民が互いに信頼しあい連帯意識をもって、市民主体によるまちづくりを目指した地域コミュニティを形成します。

指 標 名	基準値 (H20)	目標値 (H31)
環境の豊かさを実感している市民の割合	80.5%	83.0%
1人1日当たりのごみ発生量	976 g	871 g 以下(H30)



おおたかの森探検ツアー



自主防犯
パトロール隊



緑のカーテン作り



リサイクルプラザでごみ減量化